

Injury Alert (傷害速報)類似事例

マグネットボールの誤飲による消化管穿孔(No.66 磁石と鉄球の誤飲による小腸穿孔の類似事例 11)

事例	基本情報	年齢：0歳 11か月 性別：男児 体重：8.6kg 身長：72cm
	家族構成	母、姉(4歳)、本児
	発達・既往歴	特記事項なし
臨床診断名		小腸穿孔
医療費		入院 1,362,430円 外来 35,040円
原因対象	対象名称	マグネットボール 直径5mm 512個セット
	入手経路 使用状況	ネット通販 新品 姉のために買ったばかり 使用頻度不明
発生状況	発生場所	自宅の居間
	周囲の人 周囲の環境	姉と2人のみで遊んでいた。母親は別室で家事をしていた。
	発生日月日	2022年1月X日(月) 午後6時00分
	発生時の 詳しい様子 受診までの経緯	マグネットボールで姉妹2人で遊んでいたのを母は確認していた。別室で母が家事をしていた際に、患児が咳き込んでいた。確認したところ、患児の口腔内に磁石が1個含まれていたことに気がついた。X+1日に患児が嘔吐したためA病院を受診した。病歴や症状から異物誤飲が疑われたため、精査目的にB病院へ紹介された。B病院での腹部単純X線検査で腸管内に多数の連なった異物が認められた。外科的処置の必要性を考慮され、C病院へ入院した。
医療機関受診時以降の 治療経過 転帰		C病院入院時点では全身状態良好で、消化器症状を認めなかったが、X+2日より不機嫌が持続したことから、急性腹症の可能性を考慮され同日緊急手術となった。開腹したところ小腸内から55個の磁石が排出され、胃内からは3個の磁石を摘出された【図1】。磁石を摘出する際に合計9箇所の腸管穿孔を認めたため全て閉鎖した【図2】。術後に消化器症状の再燃なく経過したためX+4日より食事を再開し、その後も良好な経過を辿ったためX+7日に退院とした。
キーワード		誤飲、マグネットボール、小腸穿孔



【図1】 摘出異物（左側：小腸内から摘出、右側：胃内から摘出）



【図2】 術中写真（腸管穿孔部）